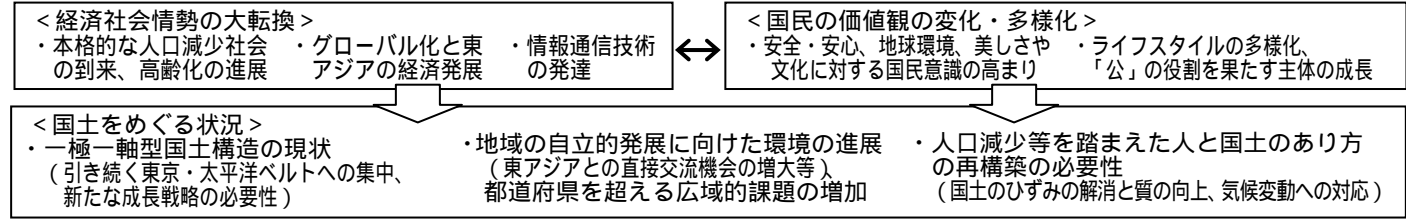
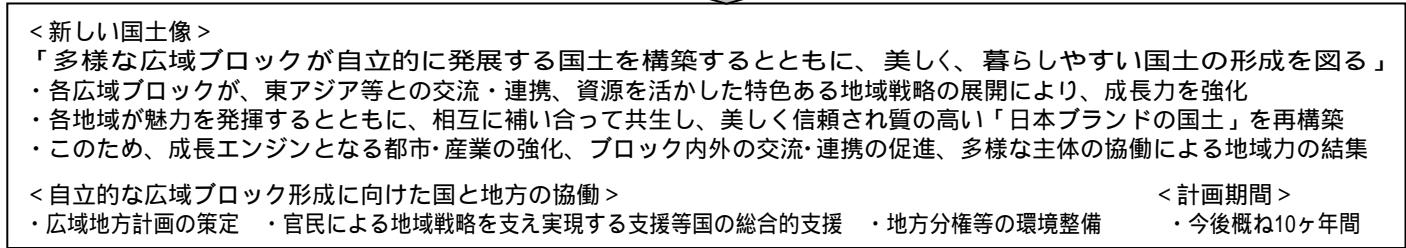


第1部 計画の基本的考え方

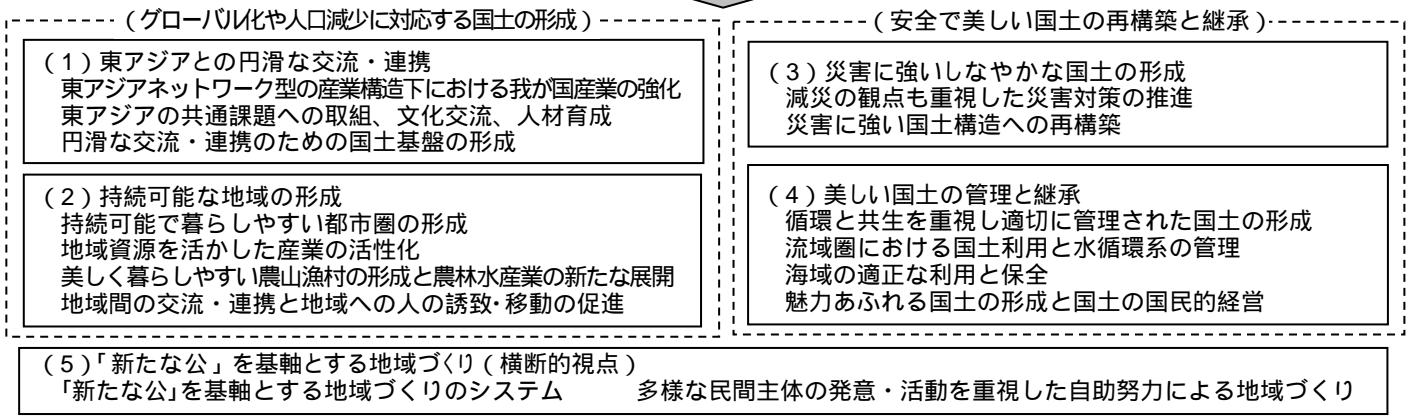
第1章 時代の潮流と国土政策上の課題



第2章 新時代の国土構造の構築



第3章 新しい国土像実現のための戦略的目標



第4章 計画の効果的推進

- （1）国土基盤投資の方向性 （2）国土情報の整備・活用と計画のモニタリング （3）計画関連施策の点検等 （4）国土利用計画との連携

第2部 分野別施策の基本的方向

第1章 地域の整備

- （1）住生活の質の向上及び暮らしの安全・安心の確保（中古住宅市場整備等）  
 （2）暮らしやすく活力ある都市圏の形成（集約型都市構造、医療等の連携等）  
 （3）美しく暮らしやすい農山漁村の形成（集落機能の維持・再生等）  
 （4）地域間の交流・連携と地域への人の誘致・移動の促進（二地域居住等）  
 （5）地理的、自然的、社会的条件の厳しい地域への対応

第2章 産業

- （1）イノベーションを支える科学技術の充実（科学技術基盤の強化等）  
 （2）地域を支える活力ある産業・雇用の創出（魅力ある企業立地環境整備等）  
 （3）食料等の安定供給と農林水産業の展開（担い手育成・確保、輸出促進等）  
 （4）世界最先端のエネルギー需給構造の実現とその発信

第3章 文化及び観光

- （1）文化が育む豊かで活力ある地域社会（新しい日本文化の創造・発信等）  
 （2）観光振興による地域の活性化（国際競争力のある観光地づくり等）

第4章 交通・情報通信体系

- （1）総合的な国際交通・情報通信体系の構築（広域ブロックゲートウェイ等）  
 （2）地域間の交流・連携を促進する国土幹線交通体系の構築  
 （3）地域交通・情報通信体系の構築（ユビキタスネットワーク基盤等）

第5章 防災

- （1）総合的な災害対策の推進（減災、交通・情報通信の迂回ルート等の余裕性等）  
 （2）様々な自然災害に的確に対応するための具体的施策

第6章 国土資源及び海域の利用と保全

- （1）流域圏に着目した国土管理（総合的な土砂管理等）  
 （2）安全・安心な水資源確保と利用（渇水に強い地域づくり等）  
 （3）次世代に引き継ぐ美しい森林（担い手育成・確保等）  
 （4）農用地等の利用の増進（農地の効率的利用等）  
 （5）海域の利用と保全（沿岸域の総合的管理等）  
 （6）「国土の国民的経営」に向けた施策展開

第7章 環境保全及び景観形成

- （1）人間活動と自然のプロセスとが調和した物質循環の構築（温暖化対策等）  
 （2）健全な生態系の維持・形成（広域的なエコロジカル・ネットワークの形成等）  
 （3）良好な景観等の保全・形成（地域の個性ある景観の形成等）

第8章 「新たな公」による地域づくりの実現

- （1）「新たな公」の担い手確保とその活動環境整備（中間支援組織の育成等）  
 （2）多様な主体による国土基盤のマネジメント  
 （3）多様な民間主体の発意・活動を重視した自助努力による地域づくり

第3部 広域地方計画の策定・推進

第1章 基本的考え方

- ・広域ブロックごとの特色ある施策展開  
 ・広域地方計画協議会を通じた地域の関係主体の協働  
 ・北海道総合開発計画及び沖縄振興計画との連携

第2章 独自性のある広域地方計画の策定

- （1）策定に当たって必要な検討事項  
 地域の現状分析に基づく地域特性の把握  
 地域の発展に向けた独自の地域戦略の立案  
 重点的・選択的な資源投入
- （2）地域戦略の立案に当たっての視点  
 国土上の自らの位置付けと東アジアでの独自性の発現  
 特性を踏まえた域内の各都市・地域の連携方策  
 全国共通の課題に対するブロック独自の対応策  
 それぞれの広域ブロック固有の課題への取組